

精神神経系症状

識別番号	年齢 年齢 数値 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動発現時刻		就寝中か否か (就寝中:○、就寝 中じゃない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の場合、 就寝時刻から発 現までの時間	回復までの 時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記憶	睡眠驚愕症 等の既往	睡眠驚愕症 等の家族歴	光に対する 反応	他剤による 「異常な行 動」の副作 用歴	異常な行動に 関する既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が 見えたか?本人が幻覚を見たのか、 親が幻覚を見ていたよと言っているのか?)	旧資料No		
				2007/3/31	—	—	—															—	—
26	B07001811	6	年	男性	意識変容状態	2007/3/31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本剤2回服用1時間後、意識障害発現。意味不明な発言、突然笑い出すなどの症状。	精-3-21	
27	B07002053	6	年	女性	強直性痙攣	2007/2/26 2007/2/26 2007/2/27	—	—	—	—	5分	—	発熱中	—	—	—	—	—	—	—	2月26日痙攣(非重篤)、声を発する(非重篤)発現。	精-3-26	
28	B07002054	6	年	男性	異常行動	2007/3/19	夕	—	—	—	—	Yes	解熱過程	—	No	No	Yes	No	—	—	3月19日本剤内服後、おかしな発言を繰り返す(ごわいごわいとっている)。睡眠中、夜には一度熱が上がり、症状は落ち着く。 3月20日朝から再び発熱。本剤は内服しなかったが、気分高揚し、妹と遊んでいる最中にはさみで妹の指を傷つけた(ほとんど寝ていない時に発言。眠いはずなのに寝なかった)。	精-3-27	
29	対象外報告	6	年	男性	脳炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(18:00)化学療法中で免疫機能低下状態のため、感染予防目的で本剤を投与。 (5:00)けいれんあり。髄液検査にて髄膜炎と診断。 (19:00)気管挿管後、突然心停止。 (11:35)心停止、永眠された。 ・寝ていて急に笑い出し、その後泣き出した。 ・「お父さんとお母さんが自分の体の上をジャンプしていった」と言う。	精-2-25	
30	B07000075	7	年	女性	幻覚	2007/3/12 2007/3/13 2007/3/13 2007/3/14 2007/3/14 2007/3/15 2007/3/15 2007/3/16 2007/3/16 2007/3/17	17:00 朝 夕 朝 夕 朝 夕 朝 夕 朝	2007/3/12	19:00	○	Yes	—	10分	Yes	—	Yes	No	No	No	No	—	—	
31	B07000157	7	年	男性	譫妄	—	—	—	—	×	Yes	—	3時間	Yes	発熱持続	No	—	—	No	—	—	目を覚まし、お母さんには何も見えないところを指差し「見える」と言って身震いをしながら怯えていた。視線は宙を見ていた様子だった。母親が向かい合せて抱っこをして捕まえていた。視座は逃げ出したであろうと思われるので、一晩中そのままにしていた。ずっと同じではないが、時々指を差しては怯えても感じがした。 3月31日 12時ごろ起床し、本剤服用。1時間後、譫妄発現。20時ごろ他院に来院し22時就寝。翌日回復。	精-2-47
32	B07000277	7	年	男性	譫妄	2007/3/26 2007/3/27 2007/3/27 2007/3/28 2007/3/28 2007/3/29 2007/3/29 2007/3/30 2007/3/30 2007/3/31	19:00 8:00 19:00 8:00 19:00 8:00 19:00 8:00 19:00 8:00 昼頃	—	—	○	Yes	—	12時間	No	解熱過程	No	No	—	Yes	No	—	—	
33	B07001360	7	年	男性	激越	2007/3/19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本剤服用1時間後、30分間泣いたり、父親に殴りかかった(叩いた)という異常行動発現。その後、異常行動は治まり、以後、本剤2回服用したが異常行動はなかった。	精-3-3	
34	B07001665	7	年	女性	①幻覚 ②異常行動	2007/2/20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2月20日異常行動、幻覚発現。	精-3-9	
35	B07001812	7	年	女性	異常行動	2007/3/19 2007/3/20 2007/3/21 2007/7/22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3月20日就寝後に手をばたばたさせて、イヤダイヤダと騒ぐ 3月21日前夜と同様のエピソードが2時間おきの頻度で発現。	精-3-22	
36	B06026529	8	年	女性	①意識レベルの低下 ②大発作痙攣	2007/3/3	—	2007/3/3	服用10分後	×	No	—	数十分	Yes	発熱持続	No	—	—	No	No	—	嘔吐し、その後焦点合わず氷をいじったり、靴下をいじったりして呼びかけに答えなくなり、眼球上転、全身強直間代性痙攣となった。痙攣が止まった後も、呼びかけに応えずに四肢を動かさず意識障害が持続。 インフルエンザ治療のため、本剤投与開始。(51mg×2/日) 3/16(23:00)本剤2回服用後、ベッドの上で跳び始めた。何かに怯えてる様子。38℃台。他院小児科へ入院。(病院に行くまでに症状は軽くなっていた) 3/18異常行動回復。退院。	精-2-5
37	B07000135	8	年	男性	異常行動	2007/3/13 2007/3/16	— 23:00	—	服用後	×	No	—	1時間弱	—	発熱持続 38.6℃	No	—	—	No	—	—	当院から帰宅後、「ポケモン」を見ていたが、母親からの問いかけに返事無し。服薬から30分後に痙攣発現。その5分後、痙攣は落ち着くものの、意識レベルの低下のまま、救急車にて搬送。再来院時、自動運動(口をモグモグさせる。目をパチパチさせる)をしていた。入院し睡眠。その後、夕方にタミフルを再度服用するものの痙攣無し。	精-2-40
38	B07000164	8	年	男性	①痙攣 ②ジスキネジー ③意識レベルの低下	—	午前中	—	服薬から30分	×	Yes	—	Yes 5分	Yes	発熱持続	—	No	No	No	—	—	「怖い、怖い」と叫ぶと言った。 突然泣き出す、現実が夢か分からないと発する。	精-2-50
39	B07000241	8	年	男性	恐怖	—	2回目	—	夜	×	No	—	1時間	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	—	精-2-67	
40	B07000293	8	年	男性	①異常行動 ②落ち着きのなさ	2007/3/18か19	—	—	—	—	—	—	—	No	解熱過程	Yes	—	—	No	—	—	精-2-84	
41	B07001894	8	年	女性	痙攣	2007/3/13	12:30	—	—	—	—	—	10分	—	発熱持続	—	No	—	No	—	—	3月13日(12:30)本剤内服後入眠。(14:00)痙攣発現。眼は開いているが、応答なし。10分で軽快。その後、痙攣なし。	精-3-24
42	B07002309	8	年	男性	①異常行動 ②意識レベルの低下	2007/4/12	—	—	—	—	—	No	Yes	発熱持続	No	—	—	—	No	No	—	4月12日(9:50)A型インフルエンザ治療のため、本剤投与開始(投与量不明)。内服後2階に上がり就寝。(13:50)異常行動(ふすまをかじる)発現。2階でボタンという音が聞こえたため、母が行ってみると息見がふすまをかじっていた。呼んでも、目の焦点があわなかった。救急車を要請し、当院受診。受診時、ややボーッとした印象で受け答えも部分的にできなかった。当院入院頭部CT上は明らかな異常を認めなかったため、入院後補液のみで経過観察 4月13日(10:40)異常行動回復。発熱は続いていたものの、受け答えははっきりし、母もいつもと変わらない。	精-3-33
43	B06026846	9	年	男性	①痙攣 ②異常行動	2007/2/14	10:30	①2007/2/14 2007/2/14 2007/2/14 2007/2/14 2007/2/14 ②2007/2/14	①11:00 14:00 14:40 15:00 15:40 ②14:00	①○ ②×	No	—	10分	No	発熱持続	No	—	—	—	—	なし	痙攣し嘔吐。(14:40)来院時痙攣は治まっていたが、もうろう状態。 問いかけにわずかに開眼。	精-2-10
44	B06026849	9	年	女性	異常行動	2006/3/16	21:00	2006/3/16	22:00	○	Yes	40分くらい	5分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	No	—	布団を蹴飛ばし「怖い」と不穏になり、視点は定まらず、飛び出そうとし、母が掴まえていた。約5分で鎮まる。 平成18年にもタミフル服用により異常行動あり。恐れ、変な言葉。	精-2-11
45	B07000124	9	年	男性	①異常行動 ②異常行動	2007/2/18	22:00	2007/2/18	24:00	—	No	—	—	Yes	発熱持続	Yes	No	—	—	No	—	本剤による幻覚がトラウマになり、悪夢、夜叫症が発現。	精-2-86
46	B07001281	9	年	—	①悪夢 ②睡眠驚愕	2007/2/5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本剤服用後、うなったり轟れたりということが見られ、その後、訳のわからない事を言うなど痴呆症のような状態になってしまった。インフルエンザ発症前は、痴呆症などなく元気な方であった。	精-3-25
47	B07001906	9	年	—	認知症	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	不明	精-2-13	
48	対象外報告	9	年	男性	①幻覚 ②幻聴	2007/3/9	—	2007/3/9	—	—	—	Yes	—	Yes	発熱持続	No	No	No	No	—	—	「ぼくの首がここに見える」「お父さんお母さん戦って勝った、やったー」「うろこが見える」など。 5分くらい変なことを喋った(自宅にて)。 家電をなくした。	精-2-3
49	B06026131	10	年	男性	異常行動	2007/03/05	朝	2007/03/05	服用 10時間後	—	No	—	5分	Yes	発熱持続	No	—	—	No	—	—	—	
50	B07000107	10	年	女性	異常行動	2007/3/5	18:00	2007/3/22	22:00	—	—	—	数分	Yes	発熱持続	No	—	—	No	—	—	—	